

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成29年10月19日 (2017.10.19)

【公開番号】特開2016-57488(P2016-57488A)

【公開日】平成28年4月21日 (2016.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-024

【出願番号】特願2014-184263(P2014-184263)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/302 (2006.01)

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/14 (2006.01)

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 F 9/302 C

G 0 9 F 9/30 3 0 8 C

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/14 Z

H 0 5 B 33/12 B

G 0 9 F 9/30 3 6 5

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月6日 (2017.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画素がマトリクス状に配置された自発光型表示装置において、

前記マトリクスの第 1 列及び第 1 行に配置され、第 1 端部を含む第 1 発光領域と、第 1 コンタクト領域とが設けられた第 1 画素と、

前記第 1 列に隣接する第 2 列において、前記第 1 画素と行方向に隣接して配置され、第 2 端部を含む第 2 発光領域が設けられた第 2 画素と、

前記第 1 行に隣接する第 2 行において、前記第 2 画素と列方向に隣接して配置され、第 3 端部を含む第 3 発光領域が設けられた第 3 画素と、を有し、

前記第 1 乃至第 3 端部の少なくとも一は直線形状を有し、

前記第 1 端部と前記第 2 端部とは互いに向かい合う非平行部を有し、前記第 1 端部と前記第 2 端部との間に第 1 領域を有し、

前記第 1 端部と前記第 3 端部とは互いに向かい合う非平行部を有し、前記第 1 端部と前記第 3 端部との間に第 2 領域を有し、

前記第 1 コンタクト領域は、前記第 1 領域及び前記第 2 領域の双方と重畳することを特徴とする自発光型表示装置。

【請求項 2】

前記第 1 発光領域、前記第 2 発光領域、及び前記第 3 発光領域は各々が異なる色で発光することを特徴とする請求項 1 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 3】

前記第 1 発光領域、前記第 2 発光領域、及び前記第 3 発光領域は、それぞれ回転対称を

含み同一形状であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 4】

前記第 1 列及び前記第 2 行に配置され、第 4 発光領域が設けられた第 4 画素をさらに有し、

前記第 4 発光領域は、前記第 1 発光領域及び前記第 3 発光領域と異なる色で発光することを特徴とする請求項 2 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 5】

前記第 1 発光領域、前記第 2 発光領域、前記第 3 発光領域、及び前記第 4 発光領域は、それぞれ R G B W のいずれかの色で発光することを特徴とする請求項 4 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 6】

前記第 1 端部と前記第 2 端部とは、互いに向かい合う平行部をさらに有し、  
前記平行部の占める領域は、前記第 1 端部と前記第 2 端部が互いに向かい合う領域の 2  
分の 1 以下であることを特徴とする請求項 1 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 7】

前記第 2 端部と前記第 3 端部とは、互いに向かい合う平行部をさらに有し、  
前記平行部の占める領域は、前記第 2 端部と前記第 3 端部が互いに向かい合う領域の 2  
分の 1 以下であることを特徴とする請求項 6 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 8】

前記第 1 発光領域、前記第 2 発光領域、及び前記第 3 発光領域は、それぞれ多角形であり、

前記多角形の各々の内角は 90° 以上であることを特徴とする請求項 1 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 9】

前記第 1 端部、前記第 2 端部、及び前記第 3 端部のいずれか 1 は、曲線部を有することを特徴とする請求項 1 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 10】

前記第 1 発光領域、前記第 2 発光領域、及び前記第 3 発光領域は、長軸が前記行方向及び前記列方向に対して傾斜した楕円形状であることを特徴とする請求項 1 に記載の自発光型表示装置。

【請求項 11】

前記第 1 発光領域、前記第 2 発光領域、及び前記第 3 発光領域は、前記第 1 領域及び前記第 2 領域のいずれにも重畳しないことを特徴とする請求項 1 に記載の自発光型表示装置